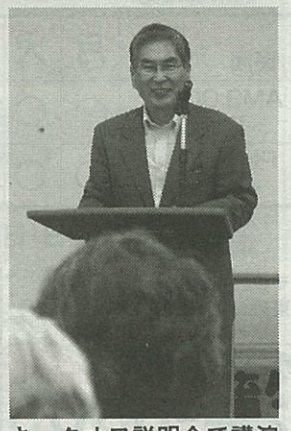
持続可能なまちづくり＝低炭素社会の実現

蒲生地区まちづくり協議会（向井隆会長）は、平成21年5月に策定した「まちづくり計画」の見直しに併せて、新たに蒲生エコまち推進協議会（的羽新一会長）を立ち上げ、低炭素で持続可能な蒲生地区を実現する“蒲生エコまちプロジェクト”を始動した。

昨年10月に開かれた低炭素都市形成計画のキックオフ説明会（滋賀蒲生町農協本店2階大ホールで）



キックオフ説明会で講演し、持続可能な社会モデルの構築を促した内藤理事

蒲生地区まちづくり協議会

民間・行政と連携

環境省の支援受け〝蒲生エコまちプロジェクト〟始動

このプロジェクトは、二十六年度の二カ年かけて低炭素効果の試算も含め〝住民ニーズの高い食・エネルギー・ケアを核とした低炭素田園都市形成計画〟を策定する。

省エネルギー推進や再生可能エネルギー導入、環境保全活動といった側面に限定せず、食の地産地消、蒲生スマートインターチェンジ整備、地域包括ケアの体制、多世代同居型住宅の整備など、地域の網の整備、公共交通課題解決と低炭素化の両立を図れるような施策を考える視点が新しい。

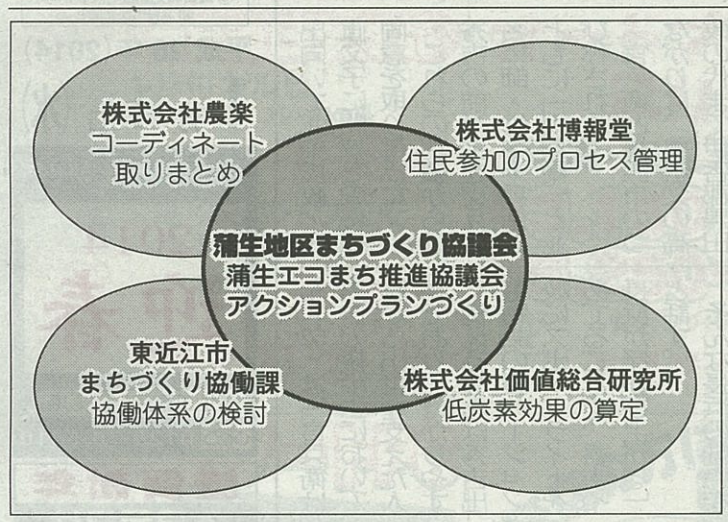
昨年十月三十日に催されたキックオフ説明会で、講演した循環共生社会システム研究所・内藤正明理事は「持続可能な社会モデルを、蒲生地区で作って広めていくというのが（この事業の）答えだ」とし、「住民自身が危機意識を感じて何をするか。低炭素化は一手段であって、子孫も含め、どう生き続けられる社会にしていくかが問われている」と強調した。

〝このまちで心豊かに住み続けたいと思えるまちづくり〟をまちづくり計画の中心目標に据え、地域活動にまい進してきた蒲生地区まちづくり協議会の向井会長は、昨年十一月二十七日に開いた第一回蒲生まちづくり会議で「計画策定から五年を一つの区切りとし、次のステージとして二〇三〇年を見据えた蒲生の将来構想を作り上げたい」と語った。

目指すは、食・エネルギー・ケアの自立・自給による持続可能な地域づくり。説明会とまちづくり会議に参加して計画のねらいを聞いた住民からは「低炭素のみならず、低コスト社会を作っていくことにもつながるのではないか」や「外来型から内発的な発展へと移行している現代において、まちづくりの大きなヒントになる」と期待の声が上がっており、市まちづくり協働課も「低炭素都市形成はまちづくりそのもの。蒲生をモデルに他の地域へ普及させたい」という。

低炭素田園都市形成計画の策定に向け、▽アクションプランの策定▽住低炭素効果推計モデルによる効果算定▽市役所関係部局の協働体制づくり▽プラン実現のための試行事業実施▽住民参加型計画策定のプロセス検討―を行わなければならない。

すでに各分野関係者への聞き取り調査やまちづくり計画の進捗状況把握、地域課題の抽出などを終えており、今年はまちづくり計画の再検討と具体策の検討、具体策の試行に入り、低炭素田園都市形成計画のアクションプランを仕上げる予定。並行して、一人でも多くの住民が蒲生地区のまちづくりにかかわる仕組みづくりを考える。



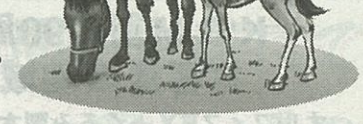
迎春

旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
本年もご愛顧の程よろしく御願いいたします。
平成二十六年　元旦

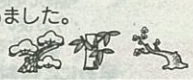
～デジタル機器のネットワーク化をサポートする～
ミナイ　事務機販売株式会社
〒527-0014　滋賀県東近江市西中野町4番11号
TEL.(0748)23-5520　FAX.(0748)23-5571
URL http://www.e-371.jp
E-mail info@e-371.jp

【お困りごと助け隊】
■デジタル機器販売保守
■ネットワーク構築設計、施工
■アプリケーション販売保守
■印刷メディア販売
■単能機器販売

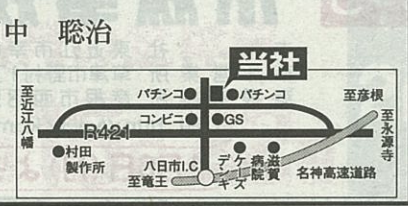
謹賀新年
旧年中はいろいろと御世話になり、
ありがとうございました。
本年も何卒よろしく御願いいたします。
平成26年　元旦



迎春
旧年中はいろいろと御世話になり、ありがとうございました。
本年も何卒よろしく御願い申し上げます。
2014年



不動産のことならおまかせ！住まいの総合プランナー
土地・建物・賃貸・管理・リフォーム等
有限会社 ホーム・ランド
代表取締役　田中　聡治
〒527-0045
東近江市中小路町427番地2マルゴビル1F
TEL.0748-25-1970　FAX.0748-25-1971
■営業時間／9:00～18:00　■定休日／水曜日



お客様の生涯利益を実現する
笑顔と「ありがとう」を集めよう
だいかね
My star
株式会社 大兼工務店
滋賀県東近江市佐生町150
0120-072834 http://www.daikane.co.jp